

2016年3月25日

横浜ゴム、農機・建機用タイヤ会社を買収

横浜ゴム株式会社（以下横浜ゴム）は、生産財タイヤ事業の拡大のため、Alliance Tire Group 各社の持株会社である Alliance Tire Group B.V.（本社所在地オランダ、子会社を併せて以下 ATG）の全株式を取得することを、同社の株式を保有するグローバル投資会社である KKR その他の株主と合意した。

買収金額は 1,179 百万 US ドル（約 1,356 億円 換算レート 1US ドル:115 円）となる。

今後、米国その他必要な各国の競争法に基づく手続きを経た上で、2016年7月1日の買収完了を想定している。

ATG は、農業機械用タイヤ、産業機械用タイヤ、建設機械用タイヤ、林業機械用タイヤの製造・販売に特化した事業を展開しており、各々のラジアルタイヤ、バイアスタイヤを欧州、北米を中心に世界 120 ヶ国以上に販売している。

今回 ATG を買収することで、横浜ゴムの生産財タイヤのラインナップに農業機械用タイヤ、林業機械用タイヤが新たに加わる。

特に、農業機械用タイヤは、世界的な人口増加による食料需要増や農業効率向上に向けて農業機械の需要増加が予測されることから、これに伴い需要の増加も見込まれる。

現在、横浜ゴムは中期経営計画「GD100」のフェーズⅣ（2015年～2017年）に取り組んでおり、タイヤ事業戦略の柱のひとつとして「生産財タイヤ事業の拡大に向けた戦略」を掲げ、鉱山・建設車両用超大型ラジアルタイヤの開発や拡販に取り組んでいる。また、米国ミシシッピ州のトラック・バス用タイヤ新工場の稼働により、更なる地産地消を促進している。今回の ATG 買収により、生産財タイヤ事業をいっそう拡大させ、グローバル展開を加速させていく。

【ATG 概要】

- 社名 : Alliance Tire Group B.V.
- 所在地 : オランダ王国アムステルダム市 Prins Bernhardplein 200 (1097JB)
- 主要事業 : 農業機械用タイヤ、産業機械用タイヤ、建設機械用タイヤ、林業機械用タイヤ等の製造・販売事業を行う子会社の株式保有
- 生産拠点 : 子会社が操業するインド 2 工場、イスラエル 1 工場
- 設立年 : 2006 年 11 月 17 日
- 連結売上高 : 529 百万ドル
- 連結営業利益 : 95 百万ドル (2015 年 12 月期)

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）広報部 担当：田中
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570